

**みらいコース [上限 50 万円] 【提案書】** **[公開]**

<b>提案名</b> ※25文字以内	リレーフォーライフジャパン2014みなとみらい
<b>グループ名</b> ※25文字以内	リレーフォーライフジャパンみなとみらい実行委員会

【1】 提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

リレー・フォー・ライフは、28年前にアメリカで始まり、全米で5,500もの地域コミュニティ、そして世界21カ国で実施されています。日本では、茨城県つくば市で開催した2006年のトライアル大会に始まり、2012年度からは37カ所で開催され、今年は50カ所での開催が予定されています。横浜市では2008年から新横浜で毎年開催され、昨年はみなとみらいで初めて開催しました。

私たちリレーフォーライフジャパンみなとみらい実行委員会は、これまでの開催経験を生かし、職場や居住区に近いこのみなとみらい地区での開催継続を希望して集いました。

■ ホームページ <http://relayforlife.jp/minatomirai/>

【2】 助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	
5月	
6月	実行委員会
7月	実行委員会
8月	実行委員会
9月	実行委員会
10月	実行委員会
11月	臨港パークにて「リレーフォーライフジャパン2014みなとみらい」開催
12月	実行委員会 報告書作成
1月	実行委員会
2月	実行委員会
3月	実行委員会

【3】 助成を受けて行う活動の内容について、次の項目に沿って記入してください。

- (1)活動の内容 (2)活動の主催者及び参加者 (3)活動を実現するための方法 (4)時期 (5)場所  
 (6)当地区で活動を行う、また応募の理由 (7)活動を行うことによる当地区へのメリット(効果)  
 (8)その他、特徴やアピールする点

(1) 活動の内容

がん患者およびがん経験者の家族・友人・支援者、医療者や健康な人々および近隣住民の方々と一緒に、臨港パーク内に設けるコースを語り合いながら歩き、またお互いに支え合いながら 24 時間交代でリレーします。いわば「命のリレー」をテーマにしています。大勢の仲間がともに歩きながらがん対策のために寄附を募り、社会に役立てることをめざすプロジェクトです。

参加者および協賛者の寄付金は、新薬研究費の助成や、がん専門医教育奨学金、がん相談窓口事業費、検診率向上啓発活動などのために役立てられます。

● サバイバーシップ活動 : サバイバーシップ・アクティビティ、サバイバーの受付エリアを設けてサバイバーに特別の「しるし」(バンダナ)を手渡します。

● ルミナリエ・セレモニー : 火を灯したキャンドルセレモニーで、がんのために亡くなった人を偲び、患者を支えがん克服者を讃えるための時間で、悲しみを乗り越え希望を見出す機会を提供します。

● 対がん活動(啓発) : がんの早期発見と予防について多くの人に伝えます。

● チーム参加: チームでの参加を基本として、交代で 24 時間歩きます。もちろん短時間、おひとりでの参加もできます。楽しく歩けるようにステージでは歌やダンスなどのイベントも行い、参加チームの紹介も行います。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催: 公益財団法人 日本対がん協会、リレー・フォー・ライフ・ジャパンみなとみらい実行委員会

共催: 神奈川県、横浜市

後援: 厚生労働省、ソニー生命、けいゆう病院

特別後援: アメリカ対がん協会

参加者: どなたでも参加いただけます

(3) 活動を実現するための方法

○ 地域企業、自治体に対してイベントの趣旨を説明とともに、ポスター、チラシ、募金箱の設置をお願いして当日の参加啓蒙をします。

○ 募金箱を設置いただいた会社やお店等をホームページで紹介しています。

○ 近隣病院の患者サロンでイベント説明をして参加啓蒙をしています。

○ 対がん協会のネットワークを利用して全国からチーム参加の啓蒙をしています。

○ 参加者やボランティアを対象とした説明会を随時実施して、イベント開催前からコミュニケーションを図ります。

○ 昨年の MM21 エリアマネジメント活動助成事業で出会えた団体、個人とのコラボレーションを図ります。

○ イベント啓発プログラムとして乳がん検診車を設置するため、事前のマンモグラフィー予約をホームページで実施する予定です。

(4) 時期

2014 年 11 月 1 日(土) 12:30 ~ 2 日(日) 12:00

(5) 場所

臨港パーク (横浜市西区みなとみらい 1-1)

(6) 当地区で活動を行う、また応募の理由

昨年、みなとみらい地区での初開催当日はあいにくの雨でしたが、多くの方々が昼夜で全く印象の違う臨港パークの美しい景観を見て、次回も参加したいと言う多くの声をいただきました。私たちは、このがん撲滅イベントを継続して活動することで認知度を高め、広く「がん」に対する知識の普及・啓発を行うことができると考えます。オフィス、商業施設、住居といった 3 つがひとつのエリアに集合しているのは他に類を見ない地域です。この地区なら様々な年代の方の大きな集客が望め、がんという重いテーマを明るく皆さんに発信できる。是非私たちが住み・働くこの地域でそれを実現させたいというのが応募の理由です。2 年目の本年は、昨年ご協力いただいた企業・団体や参加者との関係を深めるとともに、新たな協力者や参加者に働きかけることで、この地区でさらなる拡がりをもったイベント開催を目指します。

(7) 活動を行うことによる当地区へのメリット(効果)

地域社会主体のチャリティーイベントとして、みなとみらい地区で「がん」医療に対する社会意識の向上をもたらし、がん検診の受診率を高め、早期発見と予防につなげられると考えます。また、イベントに参加することで、がん患者とともに「連帯と勇気・希望」が実感できます。

(8) その他、特徴やアピールする点

[リレー・フォー・ライフの 3 つのテーマ] Celebrate 祝う ・ Remember しのぶ ・ Fight Back 立ち向かう

「それは、助け合おうという思いから始まりました。」 1985 年アメリカ・ワシントン州シアトル郊外で、アメリカ人外科医が患者救済やがん征圧・予防のために始めました。「がん患者は 24 時間、がんと闘っている」をメッセージにトラックを 24 時間走り続け、寄附を募りました。

このイベントを地域社会全体の活動として、みなとみらい地区で継続的に開催し定着できるよう、宜しくお願いします。

# 収 支 予 算 書

グループ名 リフォーライズジャパンみなとみらい実行委員会

1 収入（自己資金や他の助成金などを記入してください。）

項 目	金 額	説 明（負担者及び負担方法等）
助成金（A）	¥500,000	
自己負担額	¥280,000	
合 計（B）	¥780,000	(B) ≥ (C)

2 支出（助成金対象経費分）

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
テント	16張	3,125	¥50,000	
警備	2名	40,000	¥80,000	2日間2名
音響・設備			¥150,000	運搬費含む
発電機・照明			¥50,000	発電機2台
ポスター チラシ	30枚 1000枚		¥100,000	ポスター30枚 チラシ1,000枚
ゴミ・清掃等			¥50,000	
冊子・プログラム 報告書等 印刷	500枚		¥100,000	
消耗品			¥50,000	ブルーシート50枚 LED用電池1,800本
イベントグッズ作成費	50枚	2,000	¥100,000	
事務運営費			¥50,000	通信費等
合 計（C）			¥780,000	【みなとコース】(C) ≥ (A) 【みらいコース】(C) × 4/5 ≥ (A)